

## 伊勢湾貧酸素情報（第 2 報）

三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

伊勢湾の底層では海水中の溶存酸素濃度が低下しており、湾中央部で 2 mg/L 以下の貧酸素水塊が確認されました。

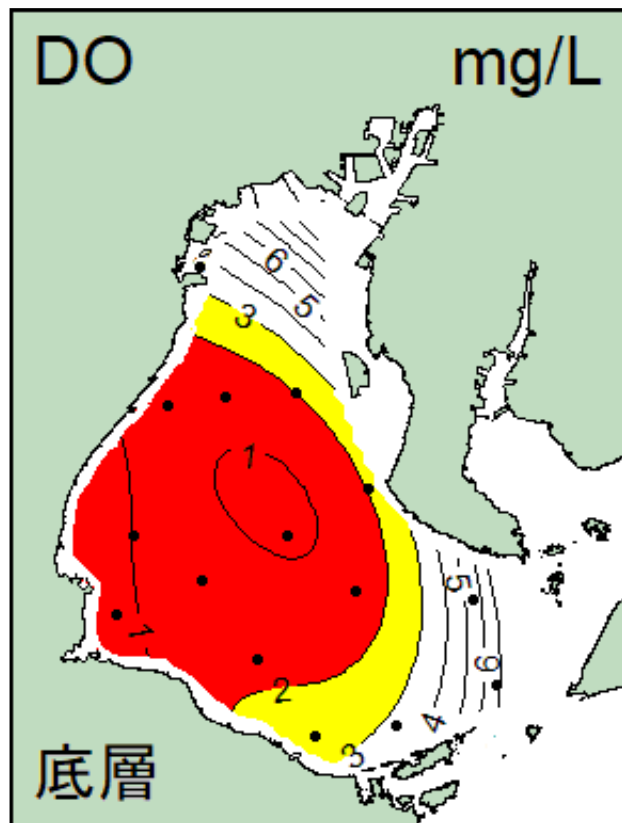
### 7 月 5 日の調査結果

7 月 5 日の漁業調査船「あさま」の浅海定線観測によると、水温は表層で 22.7～26.3℃、10m で 19.0～21.0℃、底層で 16.7～20.4℃の範囲にあり、表層は平年並み、10m は平年よりやや低め、底層は平年並みとなっていました。

DO（溶存酸素濃度）は表層で 6.1～10.1 mg/L、10m で 1.2～6.2mg/L、底層で 0.5～6.3 mg/L の範囲にあり、表層は平年並み、10m は平年よりやや低め、底層は平年よりやや高めとなっていました。

観測時、湾中央部から湾奥にかけての表層で着色域が見られたため検鏡したところ珪藻のスケレトネマでした。

今後も貧酸素水塊に注意した操業を心掛けてください。



底層貧酸素水塊分布図